

館山市立博物館年報

平成 28 年度版

はじめに

館山市立博物館は、「見て満足、聞いて満足、体験して満足できる博物館」でありたいとの願いから、魅力的な事業の推進を常に心掛けております。「館山市立博物館年報」は平成28年度の活動概要をまとめたものです。多くの方に、この年報をご覧いただき、当館への一層のご理解・ご支持を賜れば幸いです。

平成28年度の展示は、ご寄付いただいた資料を紹介する2期に分けての新収蔵資料展からスタートしました。つづいて、館山市神戸地区の歴史・文化を紹介する「新・地区展 神戸ー神々と共に生きる里」を開催しました。企画展示の最後は収蔵資料展「装いの用と美」で締めくくりました。この間、多くの皆様にご来館いただきましたことに感謝いたします。

展示事業に加え、教育普及事業では、館山に残る古文書から、その時代風景を読み解く歴史教室「古文書を読んでみよう」や南総里見八犬伝を弁士が分かり易く解説する「活弁八犬伝」等、いずれも参加者が興味・関心を抱き、楽しく学べるよう工夫がされていると好評でした。

また、体験的な活動を取り入れた「甲冑を着よう」に参加された男性は、草鞋わらじを持参し意欲満々で、講座に関しては、次のようにおっしゃっていました、「当博物館の『甲冑を着よう』は、関東のどの博物館で行われている教室よりも素晴らしい」と。このようなご激励を大切に、私たち職員は、ミュージアムサポーターであるボランティアの皆さんたちとともに「さらに取組に工夫を」と思いを新たにしているところです。

最後になりますが、皆様に支えられ、魅力あふれる活動を推進する博物館を目指して、これからも努力を重ねていくことを お誓い申し上げあいさつとします。

平成29年9月30日

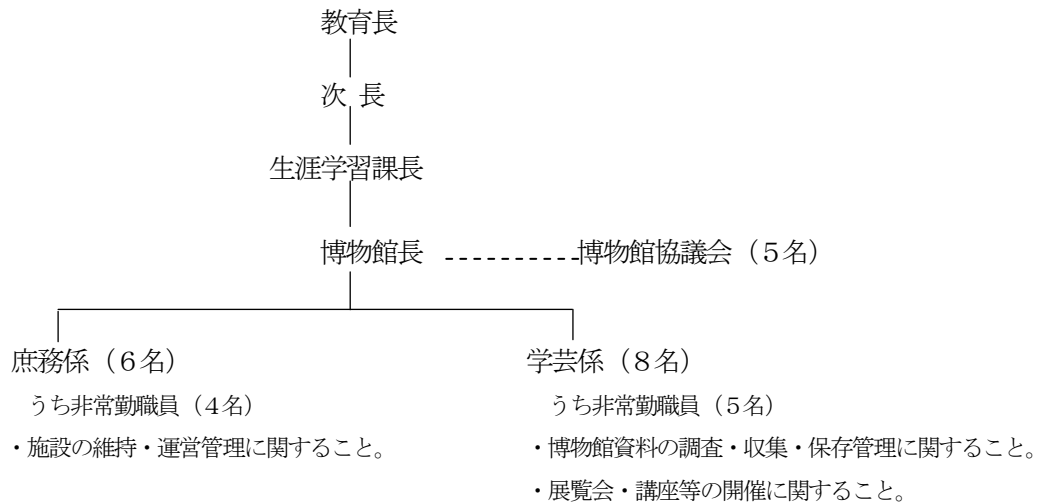
館山市立博物館長 溝江 晃

目 次

I 組織と運営	2
(1 組織図 / 2 施設 / 3 博物館協議会)	
II 利用状況	3
(1 入館者数 / 2 学校等の利用 / 3 資料の利用)	
III 展示活動	7
(1 常設展 / 2 企画展)	
IV 教育・普及活動	9
(1 出版物の刊行 / 2 講座・教室)	
V 調査・研究活動	12
(1 学芸員の活動)	
VI 資料の収集・保存	14
(1 新規収蔵資料)	

I 組織と運営

1 組織図



2 施設

名称		所在地	沿革
館山市立博物館	本館	館山市館山 351 番地の 2	昭和 58 年 (1983) 開館
	館山城(八犬伝博物館)	館山市館山 351 番地の 2	昭和 57 年 (1982) 開館
館山市立博物館分館	“渚の駅” たてやま 渚の博物館	館山市館山 1564 番地の 1	千葉県から旧安房博物館の移譲を受け、平成 23 年 (2011) 開館。

3 博物館協議会

(1) 委員

区分	氏名	役職名等
学識経験者	梶山 林繼	國學院大學名誉教授
学識経験者	清本 正人	お茶の水女子大学准教授
学校教育関係者	池田 俊郎	館山市立神戸小学校長
社会教育関係者	石井 則子	館山市社会教育委員
家庭教育の向上に資する活動を行う者	須田 啓子	元家庭教育指導員

(2) 会議

- ◆開催日 平成 28 年 7 月 15 日 (金)
- ◆議題 ○平成 27 年度事業報告について
○博物館入館料の改正について 他

Ⅱ 利用状況

1 入館者数

(1) 本館・館山城入館者数

◆平成28年度月別

(人)

	合計	市内			市外			開館日数
		大人	小人	合計	大人	小人	合計	
4月	9,266	408	224	632	7,368	1,266	8,634	26日
5月	9,441	238	342	580	7,305	1,556	8,861	27日
6月	4,032	286	132	418	3,077	537	3,614	26日
7月	4,179	245	112	357	3,026	796	3,822	27日
8月	5,964	279	131	410	3,951	1,603	5,554	27日
9月	4,072	129	71	200	3,247	625	3,872	26日
10月	4,796	413	80	493	3,780	523	4,303	26日
11月	4,304	348	120	468	3,311	525	3,836	26日
12月	2,738	206	266	472	1,966	300	2,266	24日
1月	4,676	917	330	1,247	2,681	748	3,429	27日
2月	4,726	319	70	389	3,708	629	4,337	24日
3月	7,615	298	147	445	5,830	1,340	7,170	27日
合計	65,809	4,086	2,025	6,111	49,250	10,448	59,698	313日

◆年度別推移

(人)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
67,809	55,883	56,235	61,406	51,704	65,970	63,565	65,809

参考) 分館 (“渚の駅” たてやま内 渚の博物館) 入館者数

(人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入館者数	127,531	128,846	89,679	136,194	171,300

(2) 展示別入館者数

展覧会名	会期	入館者 (人)
新収蔵資料展第Ⅰ期「あたらしい資料のご紹介」	H28. 5. 28～7. 10	5, 660
新収蔵資料展第Ⅱ期「鈴木日出児という画家」	H28. 7. 16～9. 4	9, 247
新・地区展「神戸—神々と共に生きる里—」	H28. 10. 8～11. 27	8, 138
収蔵資料展「装いの用と美」	H29. 2. 7～3. 20	8, 965

2 学校等の利用 (おもなもの)

(1) 本館・館山城見学

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 28. 5. 2 市立北条小学校 142 名 | 5. 11 市立第一中学校 79 名 |
| 5. 11 市立第二中学校 69 名 | 6. 22 市立館山小学校 73 名 |
| 9. 23 市立神戸小学校 27 名 | 12. 9 市立那古小学校 49 名 |
| 12. 15 市立船形小学校 24 名 (昔の暮らし学習) | 12. 16 市立北条小学校 141 名 (昔の暮らし学習) |
| 29. 1. 14 大田区立館山さざなみ学校 51 名 | 1. 18 市立館野小学校 32 名 (昔の暮らし学習) |
| 1. 20 市立豊房小学校 17 名 (昔の暮らし学習) | 1. 25 市立西岬小学校 8 名 (昔の暮らし学習) |
| 1. 26 南房総市立富浦小学校 35 名 (昔の暮らし学習) | 2. 1 南房総市立千倉小学校 70 名 (昔の暮らし学習) |
| 2. 8 鋸南町立鋸南小学校 44 名 (昔の暮らし学習) | 2. 9 南房総市立三芳小学校 51 名 (昔の暮らし学習) |
| 2. 28 市立九重小学校 9 名 | 3. 8 市立館山小学校 75 名 (昔の暮らし学習) |

(2) 職場体験学習

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 28. 8. 8～8. 12 南房総市立白浜中学校生徒 | 1 名 |
| 28. 11. 8～11. 10 市立第二中学校生徒 | 3 名 |
| 28. 11. 25 市立館山小学校児童 | 3 名 |

3 資料の利用

(1) 放映・掲載など

申請日	資料名	掲載・放映媒体
28. 4. 13	万祝	神奈川大学デジタルアーカイブ (論文の公開)
4. 27	館山城・渚の博物館展示風景	雑誌『TO GO』(台湾)
4. 27	館山城外観	東急ハーヴェストクラブ勝浦イベントチラシ
5. 16	館山城外観	メールマガジン「グルメ漫遊記」
5. 17	版画「義勇八犬伝」他	西東社『日本列島ご当地怪獣図鑑』
5. 23	岩崎巴人「波濤」他	ちばぎん総合研究所『マネジメントスクエア』
6. 7	海老原家文書 (寄託資料) 他	フジテレビ「世界の何だコレ!?ミステリー」
6. 16	ツリバリ・押送船模型 他	釣りビジョン「Fishing Café」

- 7.15 版画「芳流閣両雄動」 第35回南総里見まつりパンフレット広告掲載
- 7.13 安房上総御固図屏風 他 行田市郷土博物館企画展「江戸湾沿岸警備と忍藩」図録
ぴあ株式会社『漁港めし・市場めし』
- 7.27 館山城外観 他 「秋のビバちばアクセス楽得キャンペーン」冊子
- 7.20 版画「芳流閣両雄動」 鴨川グランドホテル会員誌『GYRO』
- 7.28 捕鯨関係資料 他 デアゴスティーニ・ジャパン『空から日本をしてみよう
DVDコレクション』
- 8.2 曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収） 他 私家版『「富津陣屋日記」筑後柳川藩の江戸湾防衛』
周西マップクラブ『周西地域誌』
- 8.5 安房上総御固図屏風 TOKYO MX テレビ「週末めとろポリシャン♪」
- 8.6 勝山調「押送舟の図」 三栄書房 雑誌『時空旅人』
- 8.12 勝山調「押送舟の図」 若潮旗争奪関東中学生剣道大会記念品
- 8.23 曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収） 日本海洋レジャー安全・振興協会の講習会等
- 8.26 版画「芳流閣両雄動」 日本テレビ「ザ！鉄腕！DASH!!」
- 9.4 器械潜水用具一式 他 BS日テレ「わんニャン倶楽部」
- 9.8 カツオのナゼガキ（疑似餌） 他 館山信用金庫「南総里見八犬伝定期預金」広告物
- 9.16 絵はがき「野島崎海女の出漁」 他
- 10.17 版画「大日本六十余州の内安房 里見の姫
君伏姫」 青木繁「海の幸」記念館パネル展示
- 10.19 神田吉右衛門日記 横浜市歴史博物館企画展「横浜の和船と海運」図録等
- 10.21 勝山調「押送舟の図」 ディスカバリーチャンネル他「明日への扉」
- 10.24 モントレー万祝 他 城西国際大学・東亜大学共同製作映画「コッチばあちゃん」
- 11.9 絵はがき「富崎村布良相堂の浜海女」 他 パネル写真展示（カメラマン嶋津敬）
- 12.6 諏訪社鰯口（借用資料） 千葉歴史学会『千葉史学』第70号
- 12.11 北条高定書状（高橋文書） テレビ東京「なないろ日和」
- 12.15 館山城外観・展示風景 BS-TBS「関口宏ニッポン風土記」
- 12.16 版画「大日本物産図会 上総国九十九里
鱈漁之図」 他 NHK Eテレ「知恵泉 新春スペシャル」
- 12.20 富士講中并御表具建立帳 日本テレビ「山崎賢人が魅せる！舞台里見八犬伝見どころ
スペシャル！」
- 12.30 館山城外観・展示風景 他 江東区森下文化センター主催講座広報物・パネル展示
29. 1.7 版本『南総里見八犬伝』 他 テレビ東京「歴史の道 歩き旅」
- 1.9 版画「曲亭翁精著八犬伝随一」 他 『千葉大学教育学部研究紀要』第65巻
- 1.11 那古寺千手観音像レプリカ テレビ東京「世界！ニッポン行きたい人応援団」
- 1.23 版画「大日本六十余州の内安房 里見の姫
君伏姫」 第27回日本癌病態治療研究会ポスター・チラシ等
- 2.14 版画「大日本六十余州の内安房 里見の姫
君伏姫」
- 2.22 房州うちわ（大正時代） Google web サイト「Made In Japan 日本の匠」
- 2.24 曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収） 他 日本テレビ「東京暇人」

2.24	万祝関係展示資料	千葉県商工労働部観光企画課 平成28年度「千葉県指定伝統的工芸品」紹介ビデオ
3.3	版画「里見八犬士之内」他	打吹童子ばやし第25期演奏会にて映写
3.9	絵はがき「館山海軍航空隊」他	TBS テレビ「ふるさとの夢」
3.14	版本『南総里見八犬伝』	日本テレビ「ぶらり途中下車の旅 春の房総！2時間スペシャル」
3.22	新井文山木像	千葉歴史学会『千葉史学』第70号

(2)貸出

申請日	資料名	貸与先 (利用目的)
28. 5.27	ハヤモリ・ケン (捕鯨用具) 他	東北歴史博物館特別展「日本人とクジラ」
7.13	安房上総御固図屏風・房総御台場略図 他	行田市郷土博物館企画展「江戸湾沿岸警備と忍藩」

Ⅲ 展示活動

1 常設展

本館の歴史・民俗展示室、館山城（八犬伝博物館）、渚の博物館で常設展示を行いました。民俗展示室では、通常の常設展示のほか、季節展示を行いました。企画展示室では、企画展で使用する時期を除き、テーマ展示として「岩崎巴人 水墨画の世界」、「安房の仏教美術」を開催しました。また、渚の博物館企画展示室では、通年のテーマ展示として「館山を彩る作家たち」を開催しました。

2 企画展

(1)新収蔵資料展第Ⅰ期「あたらしい資料のご紹介」

- ◆期 間 平成28年5月28日（土）～7月10日（日）
開館39日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆概 要 前年度に加わった新たな収蔵資料の一部を展示しました。地域の人々が漁業や商いなどの生業で使用していた道具や、安房地域の昔の様子がわかる資料などを中心に紹介しました。展示資料数87点。
- ◆印刷物 ポスター・解説シート



(2)新収蔵資料展第Ⅱ期「鈴木日出児という画家」

- ◆期 間 平成28年7月16日（土）～9月4日（日） 開館44日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆概 要 昨年の寄贈資料のなかから鈴木日出児という館山市内出身の画家の作品を紹介しました。日出児は昭和前半期に、雑誌挿絵のほか、日本劇画協会や日本壁画協会などに所属し、演劇をテーマにした作品を制作して活躍していた人物です。展示資料数57点。
- ◆印刷物 ポスター・解説シート
- ◆関連事業 展示解説会 7/31・8/28



(3)新・地区展「^{かんべ}神戸—神々と共に生きる里—」

- ◆期 間 平成28年10月8日（土）～11月27日（日） 開館44日
- ◆会 場 博物館本館 企画展示室
- ◆概 要 市内10地区の歴史と文化財を紹介する「新・地区展」シリーズの第5回として、神戸地区を取り上げました。「神戸」という地名は、古代律令制において安房神社の封戸があったことに由来します。安房神社や洲宮神社の境内地からは古墳時代の祭祀遺物が出土しており、古くから祭祀の場であったことを示しています。また、茂名の里芋祭りや藤原・竜岡の獅子神楽など、神戸地区では特色ある神事が傳承されています。今回の展示では、古の神々が現在も人々の暮らしに息づく地として、神戸地区の歴史を紹介しました。この他、近世から近

代の行政や地域自治、産業や、佐野に置かれた館山海軍砲術学校に関する資料を展示しました。展示資料数 102 点。

◆印刷物 ポスター・チラシ・図録

◆関連事業 ①展示解説会 10/22 (土)・11/26 (土)

②第 36 回わたしの町の歴史探訪「神戸地区一洲宮・茂名一」11/6 (日)



(4) 収蔵資料展「装いの用と美」

◆期 間 平成 29 年 2 月 4 日 (土) ～3 月 20 日 (月・祝) 開館 39 日

◆会 場 本館企画展示室

◆概 要 私たちが普段身に着けているものは、鑑賞を目的に作られたものではなく、使いやすさを追求して作られています。しかし、使いやすさを追求していく中で、次第に形が洗練され、美しい形状が生まれてくることがあります。それらは、有名な作家が生み出したわけではありませんが、時代を経るうちに形が研ぎ澄まされ、現在にいたります。このように、機能性と美しさをそなえていることを「用と美」と表現します。本展覧会では、博物館に収蔵されている資料をもとに、用と美をそなえた資料を紹介しました。展示資料数 77 点。

◆印刷物 ポスター・チラシ・解説シート



IV 教育・普及活動

1 出版物の刊行

(1)館報「ミュージアム発見伝」第91号

◆刊行時期 平成29年3月15日

◆部数 1,500部

◆概要 収蔵資料展で取り上げた館山出身の画家・鈴木日出児の紹介記事、大正時代のガイドブック『房州見物』の資料紹介、平成28年度に実施した事業に関するコラムなどを掲載しました。

(2)文化財マップ

①「大山不動と高蔵神社（鴨川市・平塚）」

◆刊行時期 平成28年6月

◆概要 神亀元(724)年に良弁僧正が開山・創建したと伝えられる「大山不動」と「高蔵神社」の境内にある建築物や彫刻などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」13名（愛沢香苗・青木悦子・青木徳雄・刑部昭一・金久ひろみ・川崎一・佐藤博秋・佐藤靖子・鈴木以久枝・鈴木正・殿岡崇浩・羽山文子・山杉博子）が調査し、文化財マップを作製しました。

②「法性寺（館山市・北条）」

◆刊行時期 平成28年10月

◆概要 日蓮宗の寺院で、芥川龍之介邸から移築された灯籠や北条病院初代院長が寄進した墓地の門柱などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」7名（愛沢香苗・青木悦子・金久ひろみ・佐藤博秋・佐藤靖子・鈴木以久枝・鈴木正）が調査し、文化財マップを作製しました。

2 講座・教室

(1)歴史体験教室「甲冑を着よう」

◆開催日 平成28年4月3日（日）～平成29年3月26日（日） 計66日 毎週日曜・祝日開催

◆概要 入館者が戦国時代の甲冑（レプリカ）を着用し、その重さや感触を体験することにより、当時の武具に対する認識を深め、歴史への興味・関心を持つことを目的としています。

また、甲冑の着付けや着用方法・基礎知識の解説はミュージアム・サポーター「甲冑士」が行っており、ボランティアの学習・活動の場ともなっています（平成28年度末時点で17名登録）。体験用甲冑は2領（赤糸威・紺糸威）あり、1領ずつ交互に使用しています。また、学校の夏休み期間中および祝日には、子供用甲冑1領の着用体験も実施しています。

◆参加人数 756人

(2)甲冑士養成講座

◆開催日 平成28年6月25日（土）

◆概要 歴史体験教室「甲冑を着よう」において、甲冑着用を希望する



入館者に着付けを行い、着用方法や甲冑の基礎知識を解説するボランティアであるミュージアム・サポーター「甲冑士」の新規募集と養成を行いました。養成講座の終了後、体験教室で現場実習を行い、受講者全員を甲冑士として認定しました。

◆参加人数 2人

(3) 古文書を読んでみよう

◆開催日 平成28年6月～平成29年3月 毎月第3土曜日（午前）・火曜日（午前・午後）全3クラス各10回

◆概要 安房地域で作成された江戸時代の古文書をテキストとして、くずし字の読み方と地域の歴史を学ぶ講座です。初心者向けに3クラスを開講しました。

◆参加人数 土曜午前クラス39人・火曜午前クラス47人・火曜午後クラス46人

(4) 歴史教室「活弁八犬伝」

◆開催日 ①平成28年7月23日（土）「芳流閣の決闘」

②同 9月10日（土）「対牛楼で敵討ち」

◆概要 長大な南総里見八犬伝のストーリーを、錦絵やイラストをスクリーンに写しながら、活弁スタイルでお話する講座です。今回は八犬士のうちの2人がお互いの正体を知らずに敵として対峙する場面をメインにした「芳流閣の決闘」と、美人八犬士の犬坂毛野が得意の変装を使って一族の敵を倒す「対牛楼で敵討ち」を紹介しました。

◆参加人数 ①20人 ②15人



(5) 歴史教室「わたしの町の歴史探訪」第36回

◆開催日 平成28年11月6日（日）

◆場所 神戸地区（洲宮・茂名）

◆概要 36回目となる今回は、新・地区展「神戸—神々と共に生きる里—」の関連事業として実施しました。手作りのイラストマップを片手に、洲宮神社・薬王院（ともに洲宮）や十二所神社（茂名）などの寺社や史跡を巡りました。

◆参加人数 49人



薬王院（洲宮）



十二所神社（茂名）

(6) なつやすみ宿題大作戦～調べよう！たてやまのこと～（館山市図書館との共同開催）

◆開催日 第1回（博物館編）平成28年8月5日（金）

第2回（図書館編）8月19日（金）

◆概要 地域学習の宿題に困る小学生をサポートするため、図書館司書と博物館学芸員が、テーマの見つけ方や調べ方のコツを説明しました。第1回は博物館本館、第2回は図書館で開催。

◆参加人数 8人（全2回）



(7) 安房学講座（館山市文化財保護協会との共同開催）

◆開催日

①平成28年6月4日（土）「北條税務署と安房の近代」（講師：税務大学校税務情報センター研究調査員 今村千文氏）

②平成28年7月2日（土）「安房における塩鉄の考古学」（講師：千葉県文化財課主任上席文化財主事 神野信氏）

③平成28年8月6日（土）「かたちで読み解く安房の仏像」（講師：館山市商工観光課主任学芸員 池田英真）

④平成28年9月3日（土）「鴨川市所蔵・藤澤衛彦コレクション 江戸の狂歌摺物の世界」（講師：鴨川市教育委員会生涯学習課課長補佐 石川丈夫氏）

⑤平成28年10月1日（土）「嶺岡山地の成りたち」（講師：千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部地学研究科主任上席研究員 高橋直樹氏）

⑥平成28年12月3日（土）「房州方言と増間の昔話」（講師：三芳・方言の会代表 樋口正規氏）

⑦平成29年1月7日（土）「南房総のやぐらと石造物」（講師：千葉県文化財課主任上席文化財主事 半澤幹雄氏）

⑧平成28年2月4日（土）「天井裏のお札から何が見えたか～鴨川市のお札を中心に～」(講師：千葉県文化財保護協会理事 木原律子氏)



第8回講師 木原律子氏

◆概要 「安房の歴史と文化」および「房総の海と生活」を共通テーマに掲げ、安房地方を研究している方を講師に迎えて各分野にわたって講演いただきました。館山市文化財保護協会と館山市立博物館で組織された安房学講座実行委員会が企画運営しています。

◆参加人数 のべ511人（全8回）

V 調査・研究活動

1 学芸員の活動

(1)岡田晃司（副参事）

◆研修・会議等

- ・平成28年10月21日 岡本城跡保存管理計画策定委員会
- ・平成29年2月27日 岡本城跡保存管理計画策定委員会

◆講師派遣・研究発表

- ・平成28年4月3日 市川市博物館友の会講師「国府台合戦と東京湾」
- ・同 5月11日 生涯学習出前講座（古茂口の家）講師「甲冑を着よう」
- ・同 6月2日 小金井市名水と歴史的景観を守る会講師「安房国分寺と国府、海上交通」
- ・同 6月13日 いきいき大学講師「『南総里見八犬伝』と戦国武将里見氏の歴史」
- ・同 6月25日 館山市中央公民館ふるさと講座講師「関東の戦乱と里見義堯 その1」
- ・同 7月11日 生涯学習出前講座（館山市立九重小学校）講師「九重地区の文化財を知ろう」
- ・同 8月27日 真言宗智山派安房教区合同講習会講師「安房地域の寺院史～宝珠院を中心として～」
- ・同 10月25日 千葉県生涯大学校南房学園講座講師「市内にあるふたつの里見の城から歴史を見る－稲村城と館山城－」
- ・同 11月1日 千葉県生涯大学校南房学園講座講師「里見氏史跡めぐり」
- ・同 11月19日 安房歴史文化研究会発表「近世における新義真言宗宝珠院の権威と役割」
- ・同 11月30日 安房地区公民館連携講座講師「見たり聞いたり那古寺の歴史」
- ・同 12月22日 生涯学習出前講座（安房高同窓会那古支部）講師「身近なところに歴史がある－那古の歴史・館山市の歴史・房総里見氏から見る日本の歴史－」
- ・平成29年2月4日 和田町教育を語る会講師「戦国時代の和田を振り返る－正木氏と里見氏を通して－」
- ・同 3月4日 シンポジウム嶺岡牧の姿に迫るコメンテーター「文献にみる嶺岡牧研究の現状」

◆その他

- ・千葉県文書館古文書調査員委嘱（平成28年4月～平成29年3月）

(2)宮坂新（学芸員）

◆研修・会議等

- ・平成28年6月30日 千葉県博物館協会地域振興委員会第5回安房地区ブロック会議（鴨川シーワールド）
- ・同 7月4日～7月8日 第10回指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー
- ・同 11月18日 千葉県博物館協会研修会「博物館資料の加工から印刷まで」（県立美術館）
- ・同 11月22日 千葉県博物館協会地域振興委員会第6回安房地区ブロック会議（千葉県酪農のさと）
- ・平成29年1月26日 千葉県美術館・博物館等職員研修会（県立現代産業科学館）
- ・同 2月15日 千葉県博物館協会資料救済事業ブロック代表者会議（県立中央博物館）

◆講師派遣・研究発表

- ・平成28年4月23日 大網白里市郷土史研究会総会記念講演「江戸時代における房総の干鰯」
- ・同 5月11日 生涯学習出前講座講師（古茂口の家）「甲冑を着よう」

- ・同 8月26日 生涯学習出前講座講師（船形小学校学童保育クラブ）「甲冑を着よう」
- ・平成29年1月24日 生涯学習出前講座講師（館山市コミュニティ連絡協議会）「八犬伝ってなに？里見氏ってなに？」

◆原稿執筆等

- ・「渚の博物館（館山市）―観光交流拠点における役割―」（千葉県博物館協会会報『ちばの博物館』139号）

(3)池田英真（商工観光課学芸員／博物館併任）

◆講師派遣・研究発表

- ・平成28年5月28日 館山市文化財保護協会ミニ講演会「願成就院の仏像について―東国における運慶の造像―」
- ・同 8月6日 安房学講座「かたちで読み解く安房の仏像」

◆調査

- ・平成28年5月5日 智光寺（南房総市山名）仏像調査

VI 資料の収集・保存

1 新規収蔵資料

平成 28 年度の新規収蔵資料点数は以下のとおりです。

	寄付	購入	移管	採集	受託	合計
点数	1,133	14	43	24	10	1,224

・受託資料のうち更新分は含まない。

(1) 寄付資料

寄贈者	資料名	数量
鈴木保男	館山市 古文書 他	41
小高友秀	いすみ市 岩崎巴人作「猿」 他	2
笹子三喜男	館山市 斎藤光雲画「竹林図」(襖絵) 他	45
安西 誠	館山市 古文書	1
御子神康夫	館山市 密着式写真焼付機 他	5
田村成一	神奈川県 パンフレット「房総半島」 他	10
鈴木金司	南房総市 古文書	9
杉田恒雄	館山市 典籍	371
岡野和夫	館山市 軍用蚊帳	1
高瀬 愛	館山市 万祝	1
鈴木 正	館山市 新井区祭礼半纏	1
渡邊貴子	館山市 富士講関係資料	2
尾形正子	館山市 日本陸軍軍服	2
出山裕之	館山市 大釜・桶 他	5
伊東良子	館山市 オキバコ	1
亀田輝夫	南房総市 液用一升杵・油絞り機 他	6
加藤昭夫	南房総市 加藤霞石書幅	1
矢矧文子	館山市 戦没軍人肖像画	1
鈴木健三	館山市 川名楽山画「始皇帝像」 他	96
岡崎泰士	東京都 古文書	98
岡田孝吉	南房総市 飯台・ベーゴマ 他	9
武田一郎	館山市 館山海軍砲術学校関係写真 他	26
早川正司	南房総市 用筆筒・棹秤 他	60
松岡区	館山市 短刀(松岡金毘羅神社奉納物)	1
佐藤三郎	南房総市 風呂鍬	1
吉田 従	神奈川県 吉田謹爾・敬三関係資料 他	221
島田雅彦	館山市 古文書 他	108

鈴木きみ	館山市	作業着・モンペ 他	8
------	-----	-----------	---

(2) 購入資料

資料名	数量	資料名	数量
「第4回内国勸業博覧会審査報告」第4部	1	磯谷武一郎「房州見物」	1
「千葉県管内図」	1	番付「明治大見立改正新版 古戦場」	1
「縁起入 坂東順礼図」	1	「大日本分国沿革図 豊臣御武鑑」	1
写本「南蛮流金瘡治方訣」	1	「安房郡畜産史」	1
「第2回水産博覧会審査報告」	4	万里小路通房宛高崎五六書簡	1
児玉南柯「漂客紀事」	1	—	—

(3) 移管資料

資料名	数量	旧保管者
旧行政文書	43	館山市教育委員会教育総務課

(4) 受託資料

受託者		資料名	数量
藤原区	館山市	藤原神社神楽面	10

館山市立博物館年報

平成28年度版

発行日 平成29年9月30日

編集・発行 館山市立博物館

〒294-0036 千葉県館山市館山351-2

TEL 0470-23-5212 FAX 0470-23-5213

